

農場通信 2024年 7月号

2024/6/25

トヨタネ研究農場の「今」をお知らせ！ 圃場の写真と、環境データ・管理方法も合わせてご覧ください！

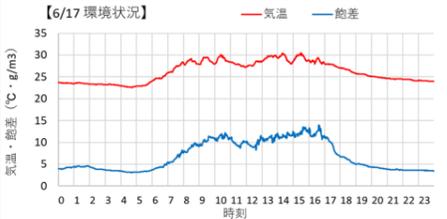
① 圃場 ハウス ② 試験内容

③ 開始日 ④ 終了予定

① 第4 A ② ココバッグ展示
天敵によるコナジラミ防除試験

③ 2023/8/30 ④ 2024/7月中旬

品目	圃場写真①	圃場写真②
栽培中 栽培準備中 今月最終		
直近の環境データ・管理方法(晴天日) ※特に表記のないものは 設定と実測の温度を示しています		今月の状況 と 今後の管理

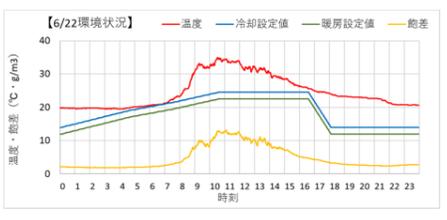
大玉トマト		
		品種: 桃太郎ホープ 2023/8月末定植。 今作は、ココバッグ通常タイプ、試作の「ミニ」、ロックウールで比較試験と天敵を使った害虫防除試験を実施。 6月現在で、各種バッグで大きな収量差は見られず、草勢も概ね同等となっています。灌水管理はバッグの種類によって変わっていますが、適切な管理をすれば培地の種類が違っても同様の収量となる結果となりました。 天敵を使ったコナジラミについては、先日の展示会で多くの方にご来場いただき、注目の高さを再認識しました。終盤になり、ややコナジラミが増えた感じがありますが、それでも殺虫剤の散布回数は慣行の1/3以下で済んでいます。

① 第4 B ② ミニトマト品種比較試験

③ 2023/7/28 ④ 2024/6月

① 第4 C ② 大玉トマト品種比較試験

③ 2023/7/28 ④ 2024/5月

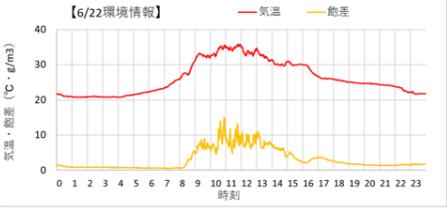
ミニトマト		
		6月で栽培終了しました。 次作は、7月末の定植予定です。

大玉トマト		
		次作は、7月末の定植予定です。

① 第4 D ② アールスメロン品種比較試験 ③ 2024/5/9 ④

① 第4 E ② イチゴ栽培試験

③ 2023/9/7
2023/9/20 ④ 2024/6/21

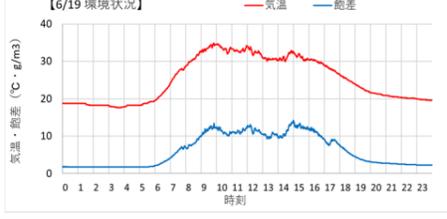
アールスメロン		
		5/9定植、6/4交配、6/10玉吊り 株は摘芯し、二次ネット形成中です。 給液は約EC1.6、株あたり2000cc給液しています。 あと一週間ほどで袋掛けをしていく予定です。

イチゴ		
		6月21日にクラウン温度制御試験区も調査を終了し、全ての区画が栽培終了となりました。 次作の定植は、早期定植試験の7月下旬を予定しています。

① 第4 J ② ココバッグによる多収技術開発
栽植密度・葉面積管理試験 ③ 2023/10/6 ④ 試験終了

① 第4 I ② 高糖度ミニトマト品種比較試験 ③ 2023/8/18 ④ 2024/7月

キュウリ	準備中	
		2023/10/6定植。ココバッグは2年目になります。 品種は埼玉原種の「S-40」を栽培し、栽植密度と葉面積の最適値を検証する試験を行いました。 6/月上旬で栽培終了。収量は1反換算で約39トンとなりました。葉面積や栽植密度による収量差は認められず、それ以外の要素が収量の限界を決めているものと思われます。 次作は10月初旬定植。複数品種での比較試験を計画していますのでご期待下さい。

高糖度ミニトマト		
		2023/8/18定植。 高糖度トマト専用の肥料処方を使い、給液EC2.0からスタート。11月以降は給液EC5~6まで上げ、排液ECは20.0以上となるように管理してきました。 春以降は給液ECを4.0程度まで下げて、給液量を増やして排液を出す管理に切り替えています。 6月に入り摘芯も行い7月に栽培終了予定。残り2-3段くらいで糖度はさすがに8~9程度となっています。品種により終盤まで草勢が持つものとバテてしまうものの差が出ています。



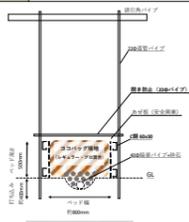
豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
URL <https://www.toyotane.co.jp/>
E-mail info@toyotane.co.jp

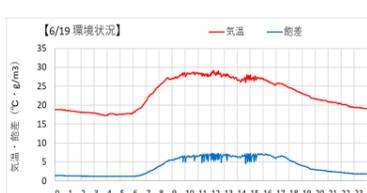
① 第6 ② スイートコーン品種比較試験 ③ 1作目 3/15 2作目 4/15 ④ 1作目 試験終了 2作目 7/10頃

<p>スイートコーン</p>		
<p>1作目: 2024年3月15日播種 熟期82~85日の早生・中生タイプを17品種栽培</p> <p>2作目: 2024年4月15日播種予定 熟期85~90日の中生・晩生タイプを15品種栽培</p>		<p>1作目 3/15播種 6/20に収穫し、試験終了しました。 今作は序盤の冷え込みで生育停滞、5月の風雨による倒伏が一部出ましたが、害虫被害は少なく最終的にはまずまずの出来となりました。</p> <p>2作目 4/15播種 品種により発芽勢に差があり、そのまま生育差が出てしまっている状況。出穂・絹糸発生が終わり果実肥大中。梅雨時のため水不足の心配は少ないが、定期的に害虫防除を行っています。</p>

① 第3 M ② アスパラガス柵板式高畝栽培試験 ③ 2023/6/2 ④ 周年

<p>アスパラガス</p>		
		<p>アスパラの「柵板式高畝栽培」の実証試験。柵板で隔離したベッドにココバグの中身を入れて養液栽培をします。空きハウスで無加温作物の一つとして提案できれば面白い。品種も新しいタイプ3種類を含む、計6種類試験します。</p> <p>2月中旬から収穫開始。立茎した枝の葉が展開する4月は一旦収穫がストップしたが、5月以降は再び収量が増加し、6月も順調に収穫ができています。アザミウマ・ヨトウムシの食害が増える時期なので定期的な防除を行います。 7月に2回目の見学会イベントを企画しています！</p>

① 第8 ② 大玉トマト高糖度栽培試験 ③ 2023/8/18 ④ 2024/7月中旬

<p>高糖度トマト</p>		
		<p>品種は昨年同様、麗旬・台木はアーノルドになります。今作は「高糖度トマト安定生産技術開発」の3年目になります。今作は増枝による増収技術の確立を目指します。</p> <p>年内と年明けに増枝した区は個数は多いものの玉が小さく、残念ながら大幅な増収にはなりません。高ECによるストレス環境下での増枝は負担が大きく、それに耐えられる品種選定や環境管理が必要と考えられます。</p> <p>6月上旬に摘芯し、7月中旬で収穫終了の予定です。</p>

① 第1 Q ② コマツナ品種比較試験 ③ 2024/6/24 ④ 2024/7月下旬

<p>コマツナ</p>		
<p>6月24日に夏蒔き小松菜1作目の播種を行いました。</p>		<p>収穫調査は7月下旬を予定しています。</p>



豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
URL <https://www.toyotane.co.jp/>
E-mail info@toyotane.co.jp